

開講式

やさ踊り体験教室 & 江戸時代の消火活動体験

～踊りの歴史が分かる・龍吐水と現代消防を体験～

平成 26 年 5 月 11 日(日), 三原市中央公民館において「三原ふるさと子ども博士講座」の開講式と第 1 回講座を開催しました。

「三原ふるさと子ども博士講座」は、子どもたちに「ふるさと三原」を知ってもらい、郷土愛を育むために全 8 日間の日程で開催します。

～開講式～

開会あいさつの後、各回の内容を紹介しました。



開会あいさつ(清川教育部長)



講座の紹介(各講座担当課)

～オリエンテーション～

5班に分かれて自己紹介。約半年間、一緒に学ぶ仲間たちです。



～やっさ踊り体験教室～

三原やっさ踊り振興協議会の講師に、歴史等について説明を受けました。

その後全員で、唄と踊りの練習をしました。



講師による説明(山崎専門委員)



唄の練習



踊りの練習



全員で記念撮影

江戸時代の消火活動体験

お友達と楽しい昼食の時間を過ごし、午後から三原市歴史民俗資料館で講座が始まりました。歴史民俗資料館では、三原の歴史やむかしの火事衣装や消防の道具について火消さんから説明があった後、消防署へ移動し龍吐水や現在の消防について体験しました。



資料館では火消さんに扮した職員から説明がありました。



バケツリレー競争！消火できたかな？



龍吐水！むかしの放水銃だよ



消防士さんから緊急車両について説明してくださいました



赤いパイロンを狙って放水！